

ひめだ高宏ニュース

No.890
11.12.14

12月定例市議会報告

今年も残すところあとわずかとなりました。12月定例市議会も最終日だけです。本号では、日本共産党市議団の一般質問について報告します。

ワクチン接種費用助成事業

12月2日(金)日本共産党の松坂みち子市議は、今年度実施されたヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、予宮頸がん予防ワクチンの接種費用助成事業について、一般質問しました。

中学校給食の中身が大切

12月2日(金)日本共産党の森下さちよ市議は、中学校給食について一般質問しました。松坂市議は接種状況を聞くとともに、これらのワクチ

ンは高い予防効果があるにも関わらず、国の補助事業

が今年度末でいったん終了し、継続が不透明なことが市に対するに繼續を求めるなどを要請しました。また、たとえ国の補助がなくなつたとしても、市として助成事業を継続するよう提案しました。

松坂市議のこの提案に対し健康福祉局長は「機会あることに国へ要望する。来年度以降も継続するよう取り組む」と答弁しました。

ここにちは
明しました。
日本共産党の

ふじい健太郎
です。
(その314)

一 森下市議は、中学校給食送するホール(1基250万円で14基ある)も見てきました。

道成寺は県内で最も古い古刹で、安珍清姫の悲恋物語が有名ですが、その説法はなかなかのもの

でした。「道成寺縁起」は室町時代に完成し国の重要文化財にも指定されています。また、数多くの見事な仏像も必見です。

中野B(バイオケミカル・クリエーション)

では、県内の酒蔵が減り続ける中で、県内産梅で焼酎をつくるなどの取組もうかりました。

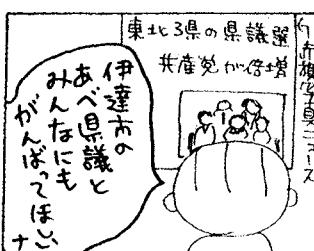
和歌山再発見のツアートなた一日でした。

フリーの人々

(673)

今年の漢字

体



東北3県の県議選
共産党から増員

伊達市議と
あべ県議と
みんなにとも
がんばってほん

まざま

の実施を求めてきた保護者や関係者の声に応えたこと

産業廃棄物減量化の指導を

12月5日(月) 日本共産

12月5日(月)日本共産
党の渡辺忠広市議は、産業
廃棄物について一般質問を
しました。渡辺市議は、誌
専新報が大阪湾の管理型
処分場「エニックス」がおと

バリーハ式を批判し、保護者などの意見をよく聞き、小学校の給食室で中学校の分も調理する親子方式や自校方式の可能性を探るべきだと提案しました。

巨大産廃処分場許可するな

12月6日(火)日本共産

3年で満杯だと報じ、産廃事業者がこれを根拠に知収山市に巨大最終処分場を計画している問題で事実関係を質しました。この質問に対する市民環境局長は、今

エニックスは、21(エ33)年
までの事業計画で推移して
いる。と答弁し、産廃建設
の理由にしている根拠がな
いといふことが明らかにな
りました。

黒田在職された。は女金
屬はひ廢棄物外事担当事務
者に教し、せんとして廢棄物
画や資源の再利用計画の作
成を指導すべからんと懇願し
めた。

番となり、政令市を加えて
も面積・人口とも2番目に
なると答弁。南市議は、
和歌山市で排出する安速川
品田の58年分にもまだ400
大な処分場が今、和歌山市
に必要なのかと、市長に尋
ねて答えたが、市長は「ま
た」と答えた。

相談村でおいしい豚汁食べタ ト ジル

12月11日(日)西の丸広

(12月11日(日)西のれん)
場で第4回「生きるための
なんでも相談村」が開かれ、
共産党市議団も相談ボラン
ティアとして参加。私、ひ

（12月11日（日）西の丸庭
場で第4回「生きるための
なんでも相談村」が開かれ、
共産党市議団も相談ボラン
ティアとして参加。私、ひ
「急行」なのに

名停 伊達市見聞録 その4

めたも初参加で生活苦と医療費の分割納付の2件の相談を受けました。新報に載った写真は、私の方から相談しているように見えました。

伊達市見聞録

「あんにちは」 日本共産党

生産者のみならんが東京電力と交渉し、全面賠償と年内の支払いが約束されたそうです。

今回の件はうれしいニュースです。しかし、全般的には東電も政府も、賠償や除染についてはでかるだけ少なくすまそうという姿勢も感じざるをえません。



くにしげ
秀明
(衆院1区)

和歌山から丁尺を乗り越いで福島市まで行きは6時間、帰りは7時間がかりました。あべ裕美子党議員の事務所がある保原で借りて

いたバイクを返して、東北新幹線で東京まで行くのに福島駅まで阿武隈急行に乗りました。名前は「急行」ですが各駅停車の私鉄です。